

2024年8月28日

報道関係各位

株式会社カネカ

IR・広報 (Investors & Public Relations) 部

カネカ 北海道に医療機器プラントを竣工  
—54年ぶりの国内新事業場 苫東工場—

株式会社カネカ（本社：東京都港区、社長：藤井 一彦）は、ポートフォリオ変革と業容の拡大を目的に、北海道の苫小牧東部地域に苫東工場を開設し、8月26日（月）に開所式を実施しました。苫東工場は、当社にとって54年ぶりに開設する7か所目となる新たな国内事業場\*1です。

この度、苫東工場内に完成した医療機器プラント\*2では、吸着型血液浄化器「レオカーナ®」および吸着型血漿浄化器「リポソーバー®」を生産します。これらの医療機器の治療対象となるASO（閉塞性動脈硬化症）\*3の患者は、糖尿病や慢性腎不全などの増加に伴い、世界的に増加傾向にあります。工場新設による供給基盤の確保によってグローバルな需要に対してMedical事業を飛躍的に拡大してまいります。

当プラントは、ロボット技術を活用した「スマートファクトリー」としてラインの完全自動化を実現しているほか、今後当社の太陽電池を用いて、工場建物の一次エネルギー消費量をゼロにする「ゼロエネルギーファクトリー」を実現する計画であり、サステナブルなものづくりを推進します。

今後、苫東工場は、Medical事業のさらなる拡大を目指すとともに、各事業の新たな生産拠点として積極的に活用してまいります。

当社は、「カネカは世界を健康にする。KANEKA thinks “Wellness First”.」という考えのもと、すべての人に先端医療が当たり前になる世界、地球環境と生活の革新にカガクが貢献する世界を実現します。苫東の地から、「夢見る工場、カネカ」が叶えます。

以上



苫東工場外観



ロボットによる製品梱包の様子



開所式の様子

(左から)

大成建設株式会社 代表取締役社長 相川 喜郎様

苫小牧市 副市長 木村 淳様

北海道知事 鈴木 直道様

株式会社カネカ 代表取締役会長 菅原 公一

同 代表取締役社長 藤井 一彦

株式会社苫東 代表取締役専務 佐野 成信様

\*1. 国内事業場：高砂工業所、大阪工場、滋賀工場、鹿島工場、苫東工場、東京本社、大阪本社

\*2. 2022年1月24日 ニュースリリース

カネカ 北海道に医療機器工場を新設 一約100億円を投資 グローバルに事業拡大-

<https://www.kaneka.co.jp/topics/news/2022/nr2201241.html>

\*3. Arteriosclerosis Obliterans (ASO)。動脈硬化などが原因となり下肢動脈の内部が狭窄・閉塞することで、血液の循環障害（虚血）が引き起こされる疾患。初期には冷感やしびれ、歩行障害を引き起こす。さらには痛みや潰瘍を伴う重症下肢虚血（Critical Limb Ischemia: CLI）にまで進行すると下肢切断や死亡リスクが高まる。

< 苫東工場の概要 >

名称：株式会社カネカ 苫東工場

竣工：2024年8月26日

所在地：北海道苫小牧市字柏原6番地の253

事業内容：医療機器の製造